

## 派遣について

国立市では、平和活動の輪を広げる目的から、一人でも多くの方に原爆・戦争体験者の体験と思いを語り継ぐため、伝承者の派遣を行っています。

伝承者が受け継いだ体験、被爆や空襲の実相、平和への思いなどをお話します。

公共団体、民間企業、市民グループなどを対象に、市内・市外を問わず、派遣することができます。

ご希望に合わせて、日程や講話時間、会場の調整をいたしますので、まずはお気軽にお問い合わせください。

### 講話内容について

(A)「原爆(広島)」、(B)「原爆(長崎)」、(C)「東京大空襲」からお選びください。組み合わせでの講話も可能です。講話時間は各 35 分間です。

### 費用について

1 回につき 2,000 円

※東京都外の場合は、別途交通費がかかります。

# くにたち原爆・戦争体験 伝承者講話のご案内

## くにたち原爆・戦争体験伝承事業とは

戦後 70 年以上が経過し、戦争体験者が刻一刻と少なくなる中、戦争の記憶の風化と平和意識の希薄化が懸念されています。

こうした状況のなか、国立市では、戦後 70 年を迎えた平成 27 年度に、市内在住の広島・長崎の原爆被爆者と東京大空襲の体験者の平和への思いを受け継ぎ、それを次世代に伝える「伝承者」を育成するため、「くにたち原爆・戦争体験伝承者育成プロジェクト」を発足させました。

現在、第 1 期・第 2 期の育成プロジェクトを修了した「くにたち原爆・戦争体験伝承者」が、市内外で幅広く講話活動を行っています。



▲市ホームページ  
「原爆体験伝承者」  
URL

## 《お問い合わせ》

国立市役所 政策経営部 市長室

平和・人権・ダイバーシティ推進係

〒186-8501 国立市富士見台 2-47-1

電話 042-576-2111(内線 229・256)

E-mail [sec\\_diversity@city.kunitachi.lg.jp](mailto:sec_diversity@city.kunitachi.lg.jp)

HP <http://www.city.kunitachi.tokyo.jp/>

## くにたち原爆・戦争体験伝承者の活動

伝承者は、体験者からの聞き取りや実相学習、話法・朗読技術の基礎、語りの演習など、アドバイザーの指導のもと、15ヵ月間の研修を修了しました。その後、国立市より委嘱を受けて、「くにたち原爆・戦争体験伝承者」として活動しています。

現在、20代から70代まで計30名の伝承者(広島伝承者13名、長崎伝承者12名、東京大空襲伝承者5名)が、伝承講話を通して、平和の大切さを伝えています。

### 伝承者が体験を語り継ぐ方々



ひらた ただちろ  
平田 忠道さん(故人)  
1930年(昭和5年)生  
広島で被爆  
2019年逝去



かつら しげゆき  
桂 茂之さん(故人)  
1930年(昭和5年)生  
長崎で被爆  
2017年逝去



にいへい はるよ  
二瓶 治代さん  
1936年(昭和11年)生  
東京大空襲を体験

### 語りがもつ力

戦争の悲劇を二度と繰り返さないために私たちが大事にしているのは、「語りが持つ力」です。聞き取った体験談、人生、さまざまな思いについて、真実を曲げない、捏造しないことを原則としつつも、コピーとしての語りではなく、事実と思いを、伝承者それぞれの感性で咀嚼し、それぞれの言葉と表現で語りを構成します。

語りによる伝承が、平和を守る大きな力になると考えます。

## 講話の様子

講話活動には、国立市内の公共施設で定期的開催する「定期講話」、市内の小中学校で行う「学校講話」、団体や企業等からのご依頼で市が派遣する「派遣講話」の3つがあります。定期講話の予定は、市ホームページでご覧いただけます。



### 《これまでの主な派遣講話実績》

- ・国立市外小学校(神奈川県川崎市、目黒区、練馬区、小平市等)
- ・団体職員・組合等研修(損害保険会社、中央労働金庫、生活協同組合コープみらい等)
- ・原爆被爆者の会(東友会、足友会)
- ・各自治体の平和事業(岐阜県北方町、埼玉県戸田市、千代田区、多摩市、国分寺市、立川市等)

